

事務事業名	簡易水道 送・配水施設更新事業	所属部	水道局	所属課	工務課
政策名	総合計画体系 (II) 環境に配慮した安全・快適な生活環境づくり《定住環境》	所属G	工務G	課長名	岸野俊一
施策名	(10) 上水道の整備	担当者名	飯島 昭	電話番号 (内線)	0854-40-0163
基本事業名	(025) 水道施設の整備促進	予算科目	会計 2:0 款 0:5 項 0:5 目 0:5 中事業 0:2		一般管理事業

1 現状把握の部

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③ 開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)	既存簡易水道施設について、老朽管改良、他事業に伴う支障移転及び、送配水管理機器の更新を行う。	他事業関連による移設や、老朽管を布設替えることにより、効率的な事業運営を行うため。

(2) トータルコスト

	単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	全体計画
① 事業費の内訳(概要)							
工事請負費 16,678千円	事業費						
	財源内訳						
	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円	14,949	16,952	16,678	22,500	
	一般財源	千円					
	事業費計 (A)	千円	14,949	16,952	16,678	22,500	0
② 延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)							
改良、新設、更新、移設について検討協議、設計積算、入札発注、管理監督、精算設計、完了検査	人件費						
	正規職員従事人数	人	3	3	3		
	延べ業務時間	時間	1,152	1,152	1,152		
	人件費計 (B)	千円	4,394	4,479	4,541	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	19,343	21,431	21,219	22,500	0

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終
				(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤ 活動指標							
	道路改良に伴う移設、老朽管布設替え、管理機器の更新	ア 布設替延長	m	745	432	498	1025		
		イ 箇所	箇所	12	11	15	9		
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	ウ							
	23年度と同じ	エ							
		オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終
				(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)	
	簡易水道施設、給水区域住民	⑥ 対象指標							
		ア 布設替延長	m	745	432	498	1025		
		イ 箇所	箇所	12	11	15	9		
	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
	支障となる水道管の移設による他事業の良好な進捗。改良・更新による水道管の耐用年数の延伸。水道水の安定供給。	ア 布設替延長	m	745	432	498	1025		
		イ 箇所	箇所	12	11	15	9		
	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
	安全・安心で安定した水道の供給を受けることができるようにする	ア 水道普及率	%	93.5	93.6	94.2	94.0		94.1
		イ 有収率	%	90.5	91.3	89.5	90.0		91

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
国の方針により、平成28年度に上水道に統合されることになる。	事業費の削減に努めた。	効率的な事業運営が求められている。

事務事業名	簡易水道 送・配水施設更新事業	所属部	水道局	所属課	工務課
-------	-----------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 安全・安心・安定的な水道水の供給は、安全快適な生活環境を維持する上で必要なものである。また、他事業関連による支障移転は、他事業の進捗に影響を与えてはならない。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 水道事業は市が行っている。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 効率的事業運営を行うためには妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 施設台帳の整備により、計画的な施設更新を行う必要がある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 適切な施設管理に支障が出る。他事業の進捗に影響が出る。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 将来的には上水道事業に統合し、計画的な維持管理を行う。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷ <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 精査した設計・積算をして、事業費削減に努めている。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 必要最小限の人員で行っている。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 給水区域全体が受益者である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	経済的資材・工法の検討や使用など、事業費の削減に努めてきている。																					
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						
施設台帳の整備が急務である。																						